

日清オイリオグループ株式会社 決算補足資料

2023年度（2024年3月期）

1. 決算概要

- 1-1. 2023年度決算
- 1-2. セグメント別実績
- 1-3. セグメント情報：売上高・営業利益の増減要因（対前期比）
- 1-4. セグメント情報詳細

2. 2024年度業績予想

- 2-1. 2024年度業績予想
- 2-2. セグメント別予想
- 2-3. セグメント情報：売上高・営業利益の増減要因（対前期比）
- 2-4. セグメント情報詳細

3. 主な指標

- 3-1. 経営目標
- 3-2. BS項目
- 3-3. CF項目

1. 決算概要

1-1. 2023年度 決算

単位：百万円

	2023年度	2022年度	前期比	
			増減額	増減率
売上高	513,541	556,565	△43,023	△7.7%
海外売上高比率	21.2%	22.8%	-	△1.7P
営業利益	20,840	16,186	+4,653	+28.8%
売上高営業利益率	4.1%	2.9%	-	+1.1P
経常利益	20,033	16,242	+3,791	+23.3%
親会社株主に帰属する 当期純利益	15,148	11,157	+3,991	+35.8%

1-2. セグメント別実績

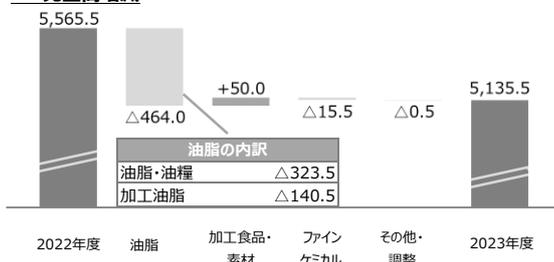
単位：百万円

	2023年度	2022年度	前期比	
			増減額	増減率
売上高	513,541	556,565	△43,023	△7.7%
油脂	421,973	468,379	△46,405	△9.9%
油脂・油糧	317,995	350,356	△32,360	△9.2%
加工油脂	103,978	118,023	△14,045	△11.9%
加工食品・素材	70,129	65,103	+5,026	+7.7%
ファインケミカル	18,884	20,462	△1,577	△7.7%
その他・調整	2,553	2,619	△66	△2.5%
営業利益	20,840	16,186	+4,653	+28.8%
油脂	18,981	14,625	+4,356	+29.8%
油脂・油糧	14,478	9,097	+5,381	+59.2%
加工油脂	4,503	5,528	△1,024	△18.5%
加工食品・素材	990	533	+457	+85.7%
ファインケミカル	1,208	1,385	△176	△12.8%
その他・調整	△340	△358	+17	-

1-3. セグメント情報：売上高・営業利益の増減要因（対前期比）

単位：億円

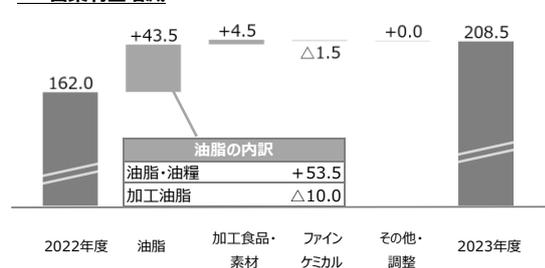
■ 売上高増減



<売上高増減要因>

- 油脂
 - ・業務用、ホームユースにおける主要品の販売単価低下（↓）
 - ・ホームユースにおける付加価値品の販売単価上昇（↑）
 - ・搾油量減少に伴うミールの販売数量減少（↓）
 - ・パーム油相場下落に伴う海外加工油脂の販売単価低下（↓）
- 加工食品・素材
 - ・チョコレート製品の販売数量増加および販売単価上昇（↑）
 - ・MCT製品、大豆関連製品の販売単価上昇（↑）
- ファインケミカル
 - ・欧州子会社における販売数量減少および販売単価低下（↓）
 - ・国内における化粧品原料の販売数量増加および販売単価上昇（↑）
 - ・衛生製品における販売数量減少（↓）

■ 営業利益増減



<営業利益増減要因>

- 油脂
 - ・国内油脂の適正価格での販売および粗利単価の向上（↑）
 - ・国内加工油脂の販売数量増加および粗利単価の向上（↑）
 - ・海外加工油脂の粗利単価低下（↓）
 - ・パーム油取引の時価評価損益の影響（↓）
- 加工食品・素材
 - ・チョコレート製品の販売数量増加および粗利単価向上（↑）
 - ・調味料、MCT製品における売上原価上昇（↓）
 - ・大豆関連製品における販売単価上昇（↑）
- ファインケミカル
 - ・欧州子会社における販売数量減少と販売単価低下（↓）
 - ・国内における化粧品原料の販売数量増加および販売単価上昇（↑）
 - ・衛生製品の販売数量減少および原料コスト上昇（↓）

1-4. セグメント情報詳細

油脂（うち油脂・油種）

単位：百万円
増減額は前期比

	売上高		営業利益 増減額	コメント
	実績	増減額		
国内油脂	192,777	△14,760	+5,478	・国内油脂における主要品の販売単価低下とホームユース製品の販売数量減少およびミールの販売数量減少により減収 ・国内油脂の主要品において油脂コストが低減するなか、適正価格での販売を継続し増益
業務用・加工用	121,944	△10,938		
ホームユース	70,832	△3,821		
ミール	94,702	△14,822		
子会社	77,557	△4,724	△80	
連結調整 他	△47,041	+1,946	△17	
油脂・油種 計	317,995	△32,360	+5,381	

補足：国内油脂に占める付加価値品

売上高構成比	売上高増減額
18%	+2,178

補足：国内油脂の営業利益増減額の内訳

単位：億円

	増減額	主な要因
販売数量要因	△6.0	業務用・加工用（+1.0）、ホームユース（△7.0）
販売単価要因	△114.5	業務用・加工用（△115.0）、ホームユース（+0.5）
コスト要因	+195.5	
大豆	+65.0	C&F（+125.0）、為替（△65.5）、ミール販売（+5.5）
粟種	+233.0	C&F（+297.0）、為替（△61.0）、ミール販売（△3.0）
その他商品・製造費	△102.5	期首期末在庫影響、オリブオイルコスト上昇、等
販管費・その他	△20.0	
合計	+55.0	

油脂（うち加工油脂）

単位：百万円
増減額は前期比

	売上高		営業利益 増減額	コメント
	実績	増減額		
海外加工油脂	109,029	△16,051	△2,330	・パーム油相場下落に伴う販売単価の低下により減収 ・粗利単価の低下に加え、パーム油取引の時価評価損益（当期△8.0億円、前期+14.5億円）の影響により減益
欧州	46,328	△7,672		
アジア	55,230	△7,329		
その他地域	7,470	△1,049		
国内加工油脂	14,768	+1,347	+1,289	・販売数量増加および適正価格での販売により、増収増益
連結調整 他	△19,819	+659	+15	
加工油脂 計	103,978	△14,045	△1,024	

補足：海外加工油脂の販売数量増減率（増減率は前期比）

	販売数量増減率
海外加工油脂	+4%
欧州	△3%
アジア	+9%
その他地域	△10%

補足：海外加工油脂に占めるチョコレート用油脂を中心としたスペシャルティファット

売上高構成比	販売数量増減率
41%	+13%

補足：ISF（マレーシア）の営業利益増減額の内訳

単位：億円

	増減額	主な要因
販売数量要因	+23.0	スペシャルティファット（+5.0）、その他（+18.0）
販売単価要因	△160.0	スペシャルティファット（△62.0）、その他（△98.0）
コスト要因	+132.5	
原料代	+137.0	
製造費 他	△4.5	
販管費・その他	+1.0	
パーム油取引時価評価	△22.5	当期△8.0億円、前期+14.5億円
合計	△26.0	

1-4. セグメント情報詳細

加工食品・素材

単位：百万円
増減額は前期比

	売上高		営業利益 増減額	コメント
	実績	増減額		
チョコレート	37,729	+3,310	+710	・販売数量増加および粗利単価向上により増収増益
調味料	4,850	+330	△50	・販売数量増加により増収も、原価上昇および販管費増加により減益
機能素材・食品	9,171	+1,186	△263	・MCTの販売単価上昇により増収も、原料コストの上昇および販管費の増加により減益
MCT	7,154	+971		
大豆素材・食品	22,615	+659	+64	・原料コスト上昇に伴う販売単価上昇により増収増益
連結調整 他	△4,237	△460	△4	
加工食品・素材 計	70,129	+5,026	+457	

ファインケミカル

単位：百万円
増減額は前期比

	売上高		営業利益 増減額	コメント
	実績	増減額		
ファインケミカル製品	15,483	△1,449	△163	・欧州子会社の販売数量減少および販売単価低下により減収減益
環境・衛生	6,395	△541	△19	・販売数量減少および原料コストの上昇により減収減益
連結調整 他	△2,994	+413	+6	
ファインケミカル 計	18,884	△1,577	△176	

補足：化粧品原料

売上高	増減額
9,810	△448

※化粧品原料の売上高は連結調整後の数値

主な換算為替レート（期中平均レート）

	円/USD	円/EUR	円/MYR	円/CNY	円/IDR
2022年度	135.50	140.99	30.47	19.75	0.0090
2023年度	144.59	156.75	31.15	20.13	0.0094

2. 2024年度業績予想

2-1. 2024年度業績予想

単位：百万円

	2024年度 予想	2023年度 実績	前期比	
			増減額	増減率
売上高	535,000	513,541	+21,458	+4.2%
営業利益	21,000	20,840	+159	+0.8%
経常利益	20,000	20,033	△33	△0.2%
親会社株主に帰属する 当期純利益	14,500	15,148	△648	△4.3%

2-2. セグメント別予想

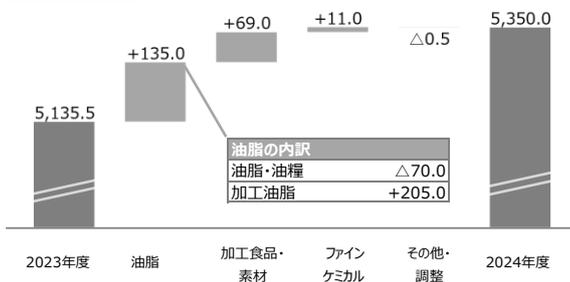
単位：百万円

	2024年度 予想	2023年度 実績	前期比	
			増減額	増減率
売上高	535,000	513,541	+21,458	+4.2%
油脂	435,500	421,973	+13,526	+3.2%
油脂・油糧	311,000	317,995	△6,995	△2.2%
加工油脂	124,500	103,978	+20,521	+19.7%
加工食品・素材	77,000	70,129	+6,870	+9.8%
ファインケミカル	20,000	18,884	+1,115	+5.9%
その他・調整	2,500	2,553	△53	△2.1%
営業利益	21,000	20,840	+159	+0.8%
油脂	17,500	18,981	△1,481	△7.8%
油脂・油糧	11,250	14,478	△3,228	△22.3%
加工油脂	6,250	4,503	+1,746	+38.8%
加工食品・素材	2,700	990	+1,709	+172.5%
ファインケミカル	1,100	1,208	△108	△9.0%
その他・調整	△300	△340	+40	-

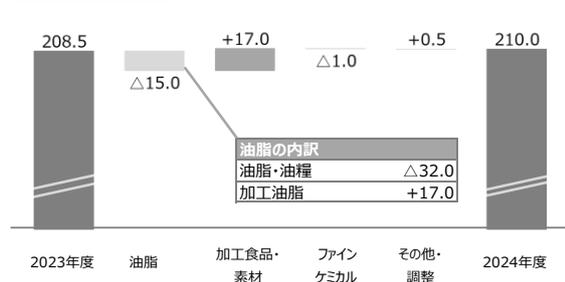
2-3. セグメント情報：売上高・営業利益の増減要因（対前期比）

単位：億円

■ 売上高増減



■ 営業利益増減



<売上高増減要因>

○油脂

- ・国内油脂における販売数量増加（↑）
- ・業務用・加工用の販売単価低下（↓）
- ・ミール相場下落に伴うミールの販売単価低下（↓）
- ・付加価値品を中心としたホームユース製品の販売単価上昇（↑）
- ・海外加工油脂の販売単価上昇（↑）

○加工食品・素材

- ・チョコレート製品の販売数量増加および販売単価上昇（↑）
- ・MCT製品および調味料の販売数量増加（↑）

○ファインケミカル

- ・国内における化粧品原料等の販売数量増加（↑）

<営業利益増減要因>

○油脂

- ・業務用・加工用の販売単価低下（↓）
- ・オーブオイルの原価上昇や国内油脂の販管費の増加（↓）
- ・海外加工油脂の粗利単価向上（↑）
- ・パーム油取引の時価評価損益の影響（↑）

○加工食品・素材

- ・チョコレート製品の販売数量増加および粗利単価向上（↑）
- ・調味料における販売単価上昇（↑）
- ・MCT製品の販売数量増加および原価低下（↑）

○ファインケミカル

- ・販売数量は増加するものの、販管費の増加（↓）

2-4. セグメント情報詳細

油脂（うち油脂・油糧）

単位：百万円
増減額は前期比

	売上高		営業利益 増減額	コメント
	予想	増減額		
国内油脂	194,775	+1,998	△2,679	・国内油脂は、業務用・加工用の販売単価の低下はあるものの、販売数量の増加や付加価値品の販売単価上昇により増収 ・ミールは相場下落の影響により減収 ・国内油脂は販売単価の低下やオリーブオイルの原価上昇および販管費の増加等により減益
業務用・加工用	117,876	△4,067		
ホームユース	76,899	+6,066		
ミール	88,358	△6,344		
子会社	89,163	+11,605	△224	
連結調整 他	△61,297	△14,255	△323	
油脂・油糧 計	311,000	△6,995	△3,228	

補足：国内油脂に占める付加価値品

売上高構成比	売上高増減額
21%	+5,815

補足：国内油脂の営業利益増減額の内訳

単位：億円

	増減額	主な要因
販売数量要因	+19.0	業務用・加工用（+11.5）、ホームユース（+7.5）
販売単価要因	△75.0	業務用・加工用（△96.5）、ホームユース（+21.5）
コスト要因	+54.0	
大豆	+11.5	C&F（+108.5）、為替（△40.0）、ミール販売（△57.0）
粟種	+63.5	C&F（+137.5）、為替（△30.0）、ミール販売（△44.0）
その他商品・製造費	△21.0	オリーブオイルのコスト上昇、等
販管費・その他	△24.5	
合計	△26.5	

油脂（うち加工油脂）

単位：百万円
増減額は前期比

	売上高		営業利益 増減額	コメント
	予想	増減額		
海外加工油脂	127,042	+18,013	+1,837	・チョコレート用油脂を中心とした販売数量の増加および販売単価の上昇より増収 ・販売単価上昇による粗利単価向上に加え、パーム油取引の時価評価損益（当期0億円、前期△8.0億円）の影響により増益
欧州	51,620	+5,292		
アジア	70,108	+14,878		
その他地域	5,313	△2,157		
国内加工油脂	14,884	+116	△99	
連結調整 他	△17,427	+2,391	+9	
加工油脂 計	124,500	+20,521	+1,746	

補足：海外加工油脂の販売数量増減率（増減率は前期比）

	販売数量増減率
海外加工油脂	+7%
欧州	+3%
アジア	+12%
その他地域	△26%

補足：海外加工油脂に占めるチョコレート用油脂を中心としたスペシャルティファット

売上高構成比	販売数量増減率
45%	+18%

補足：ISF（マレーシア）の営業利益増減額の内訳

単位：億円

	増減額	主な要因
販売数量要因	△1.0	スペシャルティファット（+6.5）、その他（△7.5）
販売単価要因	+137.5	スペシャルティファット（+18.0）、その他（+119.5）
コスト要因	△128.0	
原料代	△132.0	
製造費 他	+4.0	
販管費・その他	+2.0	
パーム油取引時価評価	+8.0	当期0億円、前期△8.0億円
合計	+18.5	

2-4. セグメント情報詳細

加工食品・素材

単位：百万円
増減額は前期比

	売上高		営業利益 増減額	コメント
	予想	増減額		
チョコレート	48,539	+10,809	+188	・販売数量の増加および販売単価の上昇により増収増益
調味料	5,721	+870	+262	・販売数量の増加および販売単価の上昇により増収増益
機能素材・食品	10,252	+1,081	+1,138	・MCTの販売数量増加および原料コストの低下により増収増益
MCT	8,071	+916		
大豆素材・食品	16,841	△5,774	+161	
連結調整 他	△4,354	△117	△41	
加工食品・素材 計	77,000	+6,870	+1,709	

ファインケミカル

単位：百万円
増減額は前期比

	売上高		営業利益 増減額	コメント
	予想	増減額		
ファインケミカル製品	17,082	+1,598	△132	・販売数量増加により増収となるも販管費の増加により減益
環境・衛生	6,547	+151	△7	
連結調整 他	△3,629	△635	+30	
ファインケミカル 計	20,000	+1,115	△108	

補足：化粧品原料

売上高	増減額
11,280	+1,469

※化粧品原料の売上高は連結調整後の数値

主な換算為替レート（期中平均レート）

	円/USD	円/EUR	円/MYR	円/CNY	円/IDR
2023年度	144.59	156.75	31.15	20.13	0.0094
2024年度	152.74	164.13	32.11	21.06	0.0096

3. 主な指標

3-1. 経営目標

	単位	2022年度 実績	2023年度 実績	2024年度 予想
売上高	百万円	556,565	513,541	535,000
営業利益	百万円	16,186	20,840	21,000
ROE	%	7.0%	8.8%	8%以上
ROIC	%	4.5%	5.1%	5%以上

3-2. BS項目

	単位	2022年度 実績	2023年度 実績	2024年度 予想
総資産	百万円	374,453	393,382	408,000
運転資本	百万円	154,547	151,758	141,000
自己資本	百万円	162,559	182,622	188,000
有利子負債	百万円	105,814	96,946	105,000
投下資本	百万円	268,374	279,568	293,000
自己資本比率	%	43.4%	46.4%	46.1%
ネットD/Eレシオ	倍	0.57	0.42	0.46

3-3. CF項目

	単位	2022年度 実績	2023年度 実績	2024年度 予想
営業キャッシュフロー	百万円	398	36,715	37,000
投資キャッシュフロー	百万円	△ 6,143	△ 16,083	△ 40,000
財務キャッシュフロー	百万円	6,342	△ 14,586	1,000

■ シカゴ大豆相場



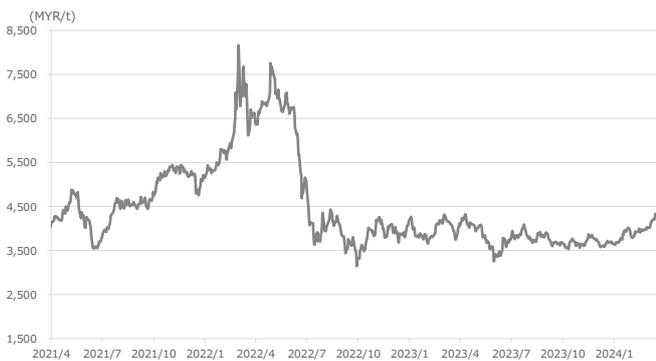
出典：Bloomberg

■ ICE菜種相場



出典：Bloomberg

■ パーム原油相場



出典：Bloomberg

■ 為替相場 (円/ドル)



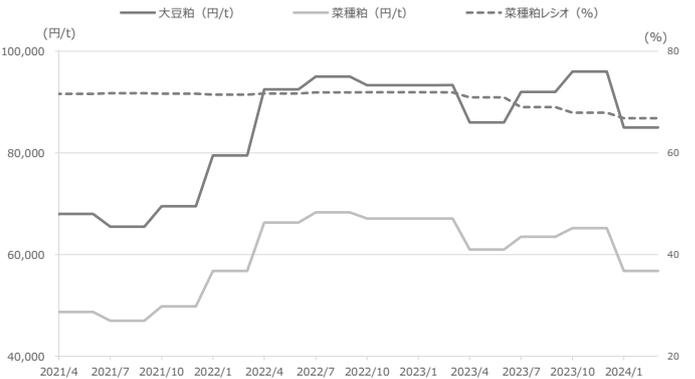
出典：Bloomberg

■ ミールバリュー推移



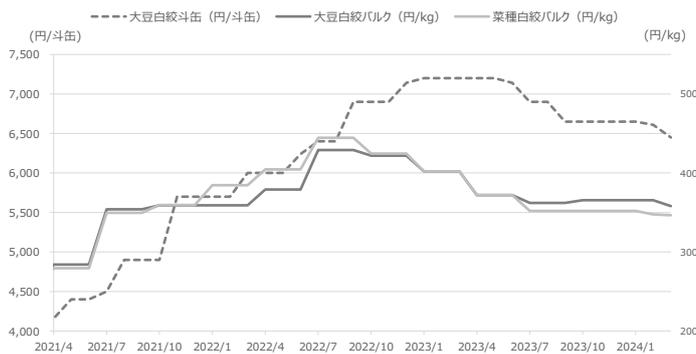
出典：Bloomberg

■ ミール業界平均価格



出典：油脂特報

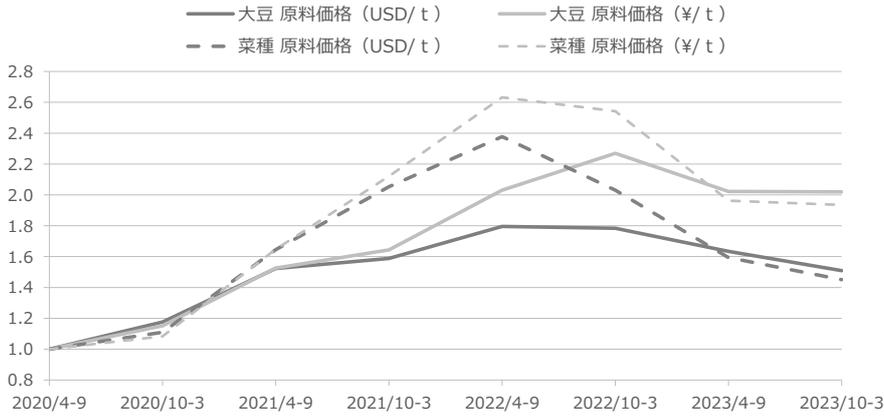
■ 日経市中相場 (業務用斗缶)



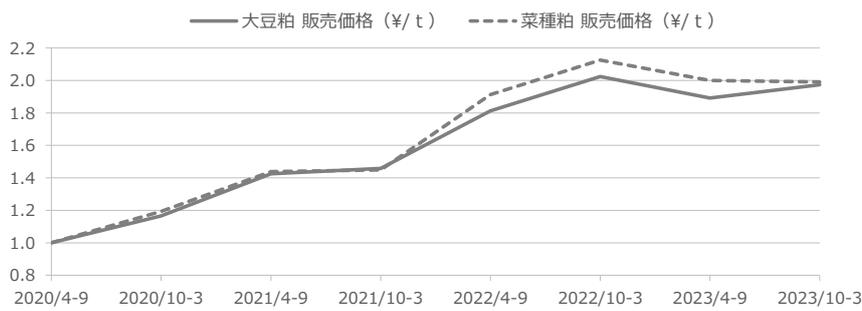
出典：日経新聞

※2020年4-9期を1とした指数
出典：日清オイリオグループ(株)の数値

■ 原料（大豆・菜種）



■ 油粕（大豆・菜種）



■ 油脂主要商品の販売価格（ギフトを除く、加重平均単価）

